

# 北松中央病院

資料6

## 第4期 中期目標(概要解説)

Hokusho Central Hospital



佐世保市 保健福祉部  
医療政策課

### I 住民に提供するサービス及びその他の業務の質の向上に関する事項(大項目)

#### 1 地域で担うべき医療の提供(中項目)

北松中央病院の第4期中期目標では、佐世保市が病院に求める基本的な考え方を以下のように整理したうえで、今後3年間(H26~H28)における取り組みを記載しています。

##### 基本的な考え方

##### (小項目)

1 地域医療の提供	● 地域の実情に応じた医療の提供	診療科目等、内容の詳細は、市と協議の上病院が判断し、体制を確保します。
	● 在宅への復帰支援	急性期・回復期リハを実施します。
	● 介護保険サービス	退院後の在宅介護を行います。
2 救急医療の提供	● 救急医療	初期・2次救急(内科・外科)を担います。
3 5疾病5事業への 可及的対応	● 高度・専門医療	脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病に対応します。
	● 生活習慣病(予防)への対応	特定健診等、人工透析を行います。
	● 感染症医療・災害対策	感染症、災害に備え、発生した場合は、適切に対応します。

## 2 医療水準の向上(中項目)

特に、医師不足が全国的に叫ばれる中、病院環境を整備することにより、医師から希望される病院を目指し、また、専門性等の向上により、医療水準そのものの向上を目指します。

- 医療スタッフの人材確保 診療環境を整え、医療スタッフが働きやすい病院にします。
- 専門性及び医療技術の向上 スタッフ全員が質の向上に努めます。
- 研究治験の推進、医療の質向上 研究・治験を行うと同時に、客観的データから科学的根拠に基づく質の高い医療の提供に努めます。

## 3 患者サービスの向上(中項目)

患者サービスの向上については、現在の取り組みよりも一層の向上を図るべく、待ち時間の改善や院内環境の快適性の向上を目指します。

- 待ち時間改善・院内快適性向上 待ち時間の改善、施設環境整備による快適性の向上に努めます。
- インフォームドコンセント 患者中心の医療に努めます。
- 満足度調査・職員の接遇向上 患者満足度調査を行うと同時に、職員の接遇向上に努めます。
- 医療安全対策の実施 安全対策を徹底します。

- 2 -

## 4 地域医療機関等との連携(中項目)

地域の医療機関や、保健・福祉の各サービス実施主体との連携は不可欠です。第4期中期目標では、より具体的に地域における連携を図るよう要請しています。

- 地域医療機関との連携 地域の医療機関との連携強化・機能分化を図り、その手段としてクリティカルパスを作成・適用します。
- 地域医療への貢献 地域(住民・医療機関)を対象とした勉強会等を開催するとともに、各サービス主体と連携し、地域における役割を果たします。

## 5 市の施策推進における役割(中項目)

公立病院としての大きな役割の一つとしては、市の施策推進に積極的に協力し、その実現に寄与することも含まれます。第3期目標にも記載しておりましたが、更なる取り組みが必要です。

- 市の保健・医療・福祉行政との連携 市の関連施策に積極的に協力します。

- 3 -

## II 業務運営の改善及び効率化に関する事項(大項目)

### 1 効率的な運営管理体制の確立(中項目)

病院経営を効率的に行うため、いくつかのポイントを設け、経営全体がよい方向に向かうような目標を掲げています。

- 事務部門の専門性向上 診療報酬制度に精通するなど、事務職員の専門性を向上させ、確実な収益や運営体制の整備に努めます。
- 医療人材の育成 看護学生等の受け入れや、職場環境の向上により、新たな或いは既存の人材の育成に努めます。

### 2 収益の確保と費用の節減(中項目)

効果的な財務体質の強化のためには、具体的な目標が必要なことから、実務的な目標を設定しました。

- 収益の確保 病床利用率の向上や医療制度改正への対処、医療資源有効活用、診療報酬の確実な請求、未収金対策等を行います。
- 費用の節減 後発医薬品の採用や材料の購入方法見直しなど、費用の抑制に努めます。

- 4 -

## III 財務内容の改善に関する事項(大項目)

公立病院として、地域に密着した医療を安定的に提供するためには、健全な経営基盤(財務体質)の強化が必要です。

- 経常収支比率100%以上 公立病院として、地域に医療を提供していくための経営基盤を確保するため、財務体質の強化を目指します。

- 5 -